

射水市教育委員会 9 月定例会会議録

- I 開会日時 平成30年9月26日(水) 開会 午前10時00分
閉会 午前11時00分
- II 会議場所 庁舎会議室304
- III 出席委員
長井教育長、眞岸委員、宮原委員、織田委員、野上委員
- IV 会議事件説明員
松長事務局長、丹羽事務局次長、園木副参事(生涯学習・スポーツ課長)、菅原学校教育課長、清水教育センター所長、原田新湊博物館長、杉本中央図書館長、竹内学校教育課長補佐、安元生涯学習・スポーツ課長補佐、京角学校教育課副主幹
- V 傍聴人数 なし
- VI 会議の要旨
午前10時00分、教育長が開会を宣した。
- 1 会議録の承認
承認された。
 - 2 事務局報告
 - (1) 平成30年9月市議会開催状況について
教育委員会事務局長が資料1に基づき説明した。
 - 3 各課等の連絡事項及び報告事項
 - (1) 平成30年度全国学力・学習状況調査における射水市の結果について
教育センター長が資料2に基づき説明した。
 - (2) 平成30年度カニ学校給食の実施について
学校教育課長が資料3に基づき説明した。
 - (3) 市教育センター主管の教職員研修について
教育センター長が資料4に基づき説明した。
 - (4) 教育委員会行事予定
学校教育課長補佐が資料5に基づき説明した。
 - 4 その他
 - (1) 主な事業の進捗状況について
生涯学習・スポーツ課長、学校教育課長が進捗状況を説明した。
 - (2) 次回教育委員会の開催日時について
10月26日(金)午後2時00分から本庁舎会議室305

5 議事

(1) 平成30年9月市議会開催状況について

[委員] 小学校のエアコン整備について、大門小学校と太閤山小学校でオープン教室を採用しているが、具体的な対応策は何か考えているのか。

[事務局] エアコンの質問に関連して、オープン教室を採用している2校について質問があったところである。

オープン教室を採用している学校については、空調効率を上げるために何らかの方法で間仕切りのようなものを設置する必要があると考えており、学校とも協議を重ね、保護者にも学校の方から話をさせていただいている。

現在のところ、間仕切りを設置することで準備を進めており、廊下等が暗くならないようにガラスを多く取り入れ明るさを確保しながら、かつ空調効率を上げるようにしたいと考えている。学校では、これまで慣れた雰囲気が変わることで最初は抵抗があると思われるが、子ども達の健康管理を優先的に考え、間仕切りを設置する方向で実施設計を進めている。

[委員] 明るさや可視化の問題でガラスを採用するとのことだが、児童の危険性については、どのようになっているのか。

[事務局] 児童の安全面を考慮して強化ガラスを考えており、歌の森小学校において現在、大規模改造工事を実施しているが同様な方法を採用したいと考えている。

[委員] 安全性も考慮しながら進めていってほしい。他の学校と比べて工事が追加されることで、エアコン工事期間が長くなるのか。

[事務局] エアコン設置工事に加えて間仕切り工事があることから、他の学校と比べると工事期間は長くなると考えている。

[委員] これまで公共施設使用料の減免措置を受けていた団体は、今回の使用料改定でどのようになるのか。

[事務局] 基本は、減免措置は残ることとなるが、減免措置の考え方で修正があった大きな点については、これまでは、免除（100%減免）と、障がい団体等の5割減免、市が後援する事業等は3割減免としていたが、これらの減免制度をシンプルにするために、10割と5割のみの減免に整理させていただいた。

なお、施設ごとに減免制度が運用されてきた事例もあることから、従来の減免制度を勘案しながら、施設ごとに若干調整していく部分もあると考えている。

この資料は、あくまでも改訂の案として9月定例会にお示ししたものであり、今後、市民の皆さんに説明し意見を伺いながら、最終案を取りまとめ12月の市議会に提出することとなる。

(2) 平成30年度カニ学校給食の実施について

[委員] 9月28日のセレモニー日以外の実施日には、各学校に漁協関係者の方など誰かがカニの食べ方を教えに行くのか。

[事務局] カニ給食の初日のセレモニー実施校以外の日は先生が対応している。

[委員] カニアレルギーの対応はどうしているのか。

[事務局] カニアレルギーの児童の対応については、事前にアレルギー児童を把握して対応している。ただし、通常の給食は提供している。

[委員] アレルギーには十分に注意をしてほしい。

[委員] それぞれのカニ給食の実施日には、通常の給食もできるのか。

[事務局] 通常の給食にプラスしてカニが付くこととなる。

(3) 市教育センター主管の教職員研修について

[委員] 研修会に参加した先生からは、好評だったと聞いている。また、先生間の親睦や連絡などの情報交換ができて良かったと聞いている。

[委員] 夏休み明けに、生徒指導にトラブルを抱えている学校が見受けられたが、生徒指導に関する研修会はどのようにしているのか。

[事務局] 生徒指導に関する研修は、豊かな人間関係づくり支援事業として、児童・生徒理解や特別支援、学級づくりの観点から各校で研修を進めている。

センターとしては、研修会という形のものはない。

[委員] 生徒指導の対応マニュアルが必要になってきているのではないかと。若手教員に教えるベテランの先生が減ってきている中で、若手の先生研修に生徒指導対応の科目があってもよいのではないかと。

[教育長] 研修については、教育アドバイザー研修の充実と本年度で終了する豊かな人間関係づくり支援事業と合わせて、次年度以降の対応について考えていきたい。

午前11時00分、議事等が終了したので教育長が閉会を宣した。